

ライオンズクラブ国際協会333-C地区ニュース3号 2006年3月13日発行

みんなが和

2006.3.13

No.3



特集 愛に始まる第52回地区年次大会
水と緑と歴史のまち・流山市で開催

The Lions' Hymn

ライオンズ・ヒム

Words by Joseph M. Tewinkel
訳詩・葛野作太郎

Music by Francis H. Baxter



Sing li - ons, raise a song At the shrine of lib - er - ty. ———
う た え ラ イオンズ 自由 の うた を ———



Sprung from the no - ble heart - beat of de - moc - ra - cy, ———
む ね に も ゆ る 火 デモクラシ ———



E - ter - nal vig - i - lance will keep a - live the flame ———
と わ に け さ じ と ま も る な れ ———



Lib - er - ty, In - tell - i - gence, Our Na - tion's Safe - ty. ———
リ バ ティ インテリジェンス アワネーションズ セイフ ティー

ライオンズ ヒム

一、歌えライオンズ 自由の歌を

胸に燃ゆる火 デモクラシー

永久に 消さじと 守るなれ

リバティ インテリジェンス

アワネーションズ セイフティ

二、知性に生きる ライオンズ

社会奉仕と 友愛に

手をさしのべよ 常に強く

リバティ インテリジェンス

アワネーションズ セイフティ

三、戦の魔手より 国を守る

強き同志の 城築け

命と名譽と 富かけて

リバティ インテリジェンス

アワネーションズ セイフティ



CONTENTS

4 特集／愛に始まる第52回地区年次大会

水と緑と歴史のまち・流山市で開催



8 特別寄稿 火縄銃のルーツに日本の繁栄を見る／L 霜 礼次郎

9 特別企画 [元地区ガバナー・リレー放談] ③

L 秋場 寛「彼岸の同志が心に寄り添う」

10 **ACTIVITY・NEWS・FLASH**

20 連載 ③ 会員研修講座「奉仕への出発」

22 迫る大地震／安否情報と頼みの綱の防災グッズ

23 みながわ俳壇

24 編集後記



表紙画／L 青木 孝（松戸東LC）

春の宵に浮かぶ「矢切の渡し」 松戸市矢切と葛飾区柴又を往復する手漕ぎの渡し舟。日本音100選にも選ばれている。

特集／地区年次大会



江戸川を望む常磐道・流山インターチェンジ

江戸時代、この流山一帯はそのほとんどが天領と旗本領であったが、徳川家康の命により太井川と呼ばれていた江戸川が大改修された。これによって銚子から利根川を経た航路が開通し、流山は絶好の物資の集散地となった歴史がある。

今でも流山の特産として知られる白みりんの醸造が始められ発達した背景には、こうした水運の利便性によるところが大きい。

また江戸末期には、京都で名を馳せた新撰組局長の近藤勇が最後の陣を流山に敷いたが、官軍に包囲され利あらずと自首し捕らえられたが、結果的に流山を戦火から救ったと語



流山市を縦断するつくばエクスプレスの勇姿

り
れ
ている。

地区年次大会を開催する場所はキヤビネット会議で決められるが、C地区では慣例としてガバナーの所属するクラブの所在地が提案され、決定されている。

日時や会場は、大会のホスト・ライオンズクラブから選任された大会委員長とキャビネットが協議して決められた。

会場は流山市文化会館。一九六九年に竣工されたもので、近代設備には欠けるが、当初、暫くは結婚式場としても利用され、幾多のカップルの門出となった三十七年の時が刻まれている。



徳川光圀が参詣した諏訪神社。境内は1万坪



小林一茶寄萬の地に復元された双樹亭と庭園



万全の受け入れ態勢を構築した大会実行委員会



伊藤年次大会委員長

年次大会実行委員会は伊藤實大会委員長、甲田義明事務局長の下に2リジョンの全クラブが10部門を分担し、準備を進めている。伊藤實大会委員長は「正に盛春の時に年次大会が開催されるが、今、



北総台地が一望の江戸川サイクリングロード

流山市は活力ある街づくりに取り組んでいます。ホストクラブは一致団結して準備を進め、皆様・同志が親しく集う喜びの大会を目指しています」と語り、歓迎に万全の態勢を布いている。

午前中に代議員総会が行われ、地区ガバナー提出議案が討議される。例年通り次期地区ガバナー、次期副地区ガバナーが選出されるが、今回は、国際理事候補者の推薦が行われる。大会式典は12時40分から。14時20



日本一のトーテムポールもある総合運動公園

分に終了となる。

議長として地区年次大会を主宰する皆川春安地区ガバナーは、大会を控え「いつもプラス・ワン」と題した次のようなメッセージを発信した。「春らんまんの季節になりました。すべてが躍動する気配のなか、わがC地区の第五十二回年次大会が迫って参りました。桜咲く四月二十三日に歴史ある流山市文化会館で行われます。江戸川の春の七草も暖かく皆様を迎えてくれるでしょう。

今期は「みんなが和」を合言葉に



新撰組・近藤 勇が最後の陣を敷いた陣屋の跡

地区運営に努めて参りました。国際会長はプラス・ワンを提唱し、クラブも会員も増えることが未来への橋渡しだと言っております。いよいよその成果が披露される訳ですが、私も今から楽しみにしております」と情熱を傾けている。

大会に先立ち二十二日前夜祭が行われる。会場は「ナブシャルズ日本閣南柏」で最寄駅は千代田線の南柏駅。西口から送迎バスが運行されているが、所要時間は5分。

2月末の時点で1リジョンから10リジョンまで二百人近くが登録を済ませているので、親しく歓談の時が過ごせそうである。



赤城神社の鳥居に飾られる数百kgの大しめ縄



長流寺
Chōryūji Temple

福寿無量
FUKUJUMURYŌ
(恵比寿
EBISU)



西栄寺
Saieiji Temple

招福安泰
SHŌFUKUANTAI
福祿寿
(FUKUROKUJU)



福性寺
Fukushōji Temple

七難即滅
SHICHINAN
SOKUMETSU
(毘沙門天
BISHAMONTEN)



年次大会の成功を祈願して「流山七福神めぐり」
七福神を構成する神々は、一般には恵比寿、大黒天、毘沙門天、弁財天、布袋尊、寿老人、福祿寿の七神を言い、室町時代に民間信仰として始まったとされる。

七福神のルーツは中国の八福神とされている。構成する福神は異なるが、女神(弁財天)が一人設定される。このほか千葉県内には、白井、市川、鴨川、船橋、印西、習志野など

の七福神が知られる。参拝・祈願は圧倒的初詣に多いが、常滑焼の人形や宝船、そしてスタンプなどは通年、用意されている。風薫る若葉の季節にゆっくり巡ってみることをお勧めしたい。



流山寺
Ryūsanji Temple



商売繁盛
SHŌBAIHANJŌ
(大黒天
DAIKOKUTEN)



春山寺
Shunzanji Temple



福德円満
FUKUTOKUENMAN
(布袋尊
HOTEISON)



成顕寺
Jōkenji Temple

知恵倍増
CHIEBAIZŌ
(弁財天
BENZAITEN)



清瀧院
Seiryūin Temple

無病長寿
MUBYŌCHŌJU
(寿老人
JURŌJIN)



特別
寄稿

火縄銃のルーツに日本の繁栄を見る



霜副地区ガバナー

私は今、世界射撃連合医事委員会の委員をしております。昨年十月下旬に、ミュンヘンで委員会があり出席して参りました。

日本からの直行便がミュンヘン空港に着いた時、私の目に感動的な光景が飛び込んで来ました。それはライオンズクラブの募金箱でした。

その募金箱には、今、毎月号ライオン誌の裏側に載っている「アフリカの子ども」の写真が貼ってありました。

この時には、子どもの顔に小さなハエが止まっている事には、気がつきませんでした。このハエを、20年迄に撲滅するために、世界のライオンズマンがひとつになって、C・S・F IIとして募金活動を繰り広げています。

我が国に於いては、公共の場所にこのような募金箱を見る事はあまり無いと思われれます。日本でも、もっともつと、このキャンペーンを市民に知らせて、我々、ライオンズの活動をPRしなければなりません。

北京オリンピック開催にあたり、ドーピング・コントロールの問題が議論されました。日本の選手が、ナンバーワンになるためのサポートをアジア人の一人として、努力したい

と思います。

会議の終了後に、チェコのビルゼンを訪ねました。ここの武器博物館の中に、日本の火縄銃のルーツである、沢山の火縄銃が保存されておりました。

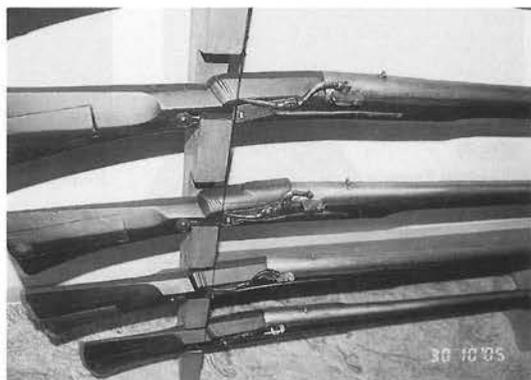
これ等の火縄銃は、ポルトガルの船に乗せられて、はるばる日本にやって来たのです。この火縄銃が日本を支え、そして現在の繁栄があると私は考えます。(L霜 礼次郎)



ミュンヘン空港に置かれていた募金箱



ドーピング問題を討議した医事委員会



博物館武器庫に保存されている火縄銃



チェコのビルゼン市にある武器博物館

元 地区ガバナー リレー放談

秋場 寛

(1984~1985年在職)



彼岸の同志が心に寄り添う

今回、地区PR情報委員長の田口恵一ライオンより、ガバナー時代の思い出や放談を書くようにとの丁寧な言葉を戴きました。

ガバナー就任は、当時の有志のライオンズの方々の推薦によるものでした。私の前のガバナーであり、水原秋櫻子先生の愛弟子であった大学の先輩である石橋光先生に相談に行きました。

ガバナーになったら今迄のガバナー

1の様に素晴らしいものを作り、より十年、二十年も続くアクティビティを、と考え、当時の幹事、吉野正三ライオンと相図り、何十回となく県庁に参り、やっと年次大会発表に間に合い、財団法人千葉県アイバンク協会を立ち上げました。

ガバナーになって一番大事な仕事は、地区内全クラブの公式訪問でした。内局の皆様方の手厚い援助と力を借り、無事終わることが出来まし

た。

私の一番好きな言葉は「絆」という言葉です。私達は生まれてから死ぬまで、絆で結ばれています。

一九八八年、サンフランシスコでの第六十七回国際大会で、バート・メイソン国際会長（グットイヤーテイヤ会長）より地区ガバナーに任命され、英語で御礼を申し上げた事を思い出します。

私のガバナー就任と同時に年間の目標を発表致しました。「愛の心で価値ある奉仕」です。

1 Importance of Quality
質の重要性

2 Sense of Responsibility
分別ある責任感

3 Consent of Family
家族的な雰囲気

4 First choice or Family and Profession
家族と職業

私は以上の4項目を各クラブに説いて参りました。

私のガバナー同期三十一名中、半数以上が彼岸の人となつてしまいました。しかし、同期の中で六名の国際理事が出た事が誇りです。

野山は霜枯れ。間もなく白き薄化粧が施されてくる姿が滲んでくる向寒の夜ごろ、佳汁に接するにつけても、333C地区メンバー同志（彼岸の人となつてしまったメンバーの方々も含めて）の顔が、いや増しにひっそりと心の中に寄り添ってきます。

こももの心の位相ながら、ライオンズの仲間として考えることを、そして愛を共有している事を、痛いほど改めて思っております。



ガバナーに就任したサンフランシスコの国際大会でバート・メイソン国際会長と

始動した国際理事候補者／後藤隆一・元地区ガバナーの支援体制

第3回キャビネット会議で地区ガバナー提出の議案が審議され、全て原案通り承認可決されたが、第4号議案で2007～2009年度の国際理事候補者として後藤隆一・元地区ガバナーが推薦された。

国際理事会の構成員である国際理事は、国際大会の代議員投票で選出されるが、それ以前の手続きとして地区年次大会、複合年次大会で推薦

決議され、十一月にマレーシアのペナンで開催される東洋東南アジアフォーラムで最終推薦される。

三十三人の国際理事の選出は、世界を七つの地域に分け、それぞれ定数が決められている。日本が属する東洋東南アジアは5人。うち最低2人は日本という慣例になっている。

国際理事会の任務は、全ての役員および委員を全面的に統括監督する

ほか、国際協会の業務と財産、資金を総合的に統括管理する重要機関である。

C地区から国際理事に候補者が出るのは初めて。第3回キャビネット会議では併せて国際理事候補者支援委員会設置が承認可決され、支援委員会委員長に岡野正義・元地区ガバナーが就任した。地区をあげて支援の機運を盛り上げていきたい。



「東洋の真珠」と形容されるペナン島

十三年継続中の柏グリーンLCC「独居老人に鉢花のプレゼント」

柏グリーンLCCでは今年度も「独居老人に鉢花のプレゼント」を行った。この事業は、柏市社会福祉協議会の要請と障害者施設「朋生園」の協力で、十三年間に亘って継続しているもの。

独居老人は民生委員会を中心にボランティアが常日頃手を差し伸べているが、柏グリーンLCCでは年度始めに予めどの地域がいつ頃「独居老

人集いの日」があるかを調べ、その時期にあわせた四季折々の花の育成を朋生園にお願いする。

「集い」は市内二十四カ所の近隣センターで二十回以上開かれるが、当日はメンバーが鉢花に励ましの言葉を添えて贈る。年間を通した期間の長い事業である。

毎年、恒例となっているため、約二千五百名のお年寄りには触れ合いと

花のプレゼントを楽しみにしている一方、園生にとっては丹精込めて花を育てる喜びがあり、いわゆるひとつの一石二鳥の事業。

厚生労働省の人口動態統計によると日本は2005年に減少に転じており、少子高齢化と共に人口減少化社会に突入する。ライオンズクラブも先を見据えた奉仕活動が求められてくる。





雄大な蓮沼海岸で「歩け歩け&地曳網大会」主催の総武中央ＬＣ

どこまでも続く九十九里浜の蓮沼海岸で、快晴に恵まれた九月十一日に「歩け歩け&地曳網大会」が開かれた。

これは総武中央ＬＣが昨年から始めた「村おこし」事業の一環で、地域の人たちの輪を広げ、自然と共生を図ることを目的にスタートした。

コースは蓮沼海浜公園を出発し、松林の中の遊歩道を経て海岸線歩き

く約6キロメートル。

松林の遊歩道は、大会前の八月下旬にメンバ―と地元有志の方々で草刈やゴミが拾われキレイに整備されていた。大会には県内各地はもとより東京、埼玉などからの遠来の人を含め二百名を超える老若男女が参加した。

松林を抜け太平洋を望み潮騒を楽しみながら歩いた最終点では、勇壮な

地曳網に挑戦した。車椅子の子どもも元氣いっぱい網を曳き、大漁の魚に参加者は大歓声。

「人と自然のふれあい」をテーマとしたこの大会は、一歩一歩、着実に友愛の輪を広げ、地域の活性化につなげていくもので、大いに手ごたえを感じた関係者は、今後も継続し事業の大きな柱のひとつとしていく方針である。

駅前活性化に君津ＬＣが「ウィークエンドライブ」を長期実施

ＪＲ君津駅北口の駅前噴水広場にステージが特設され、昨年九月から毎月第二、第四土曜日の正午から夕方五時まで生バンドの演奏が行われ、駅乗降利用客や通行の市民が足を止めて耳を傾けている。

これは君津ＬＣが地元の坂田商店街と君津観光協会君津支部の後援を得て実施しているもので、駅前の活性化と愛好者への機会提供、そして

市民に音楽を楽しんでもらうことが目的である。

特設ステージは、君津高美術部の生徒がコンクリート壁に描いた「虹の架け橋」をバックにしているが、毎回、三十平方メートルのステージ組み立ては、トラックで資材を運び二時間かかる大仕事でもある。演奏するのは君津地域の七グループで、高校生から中年まで幅広い。

この事業を提案した松田芳己会長は自ら出演しドラムを叩くこともあるという。

十二月から三月までの冬季は休止したが、桜の咲く四月からは再開されるという。音楽は国境や地域を越え、人びとの心を魅了するものを秘めている。ストリート・ミュージシヤンのライブは、街に希望の灯を燈す。継続が期待されている。





大網白里ＬＣは読書の楽しさと魅力発見を願い中学に図書寄贈

児童・生徒の活字離れが指摘されて久しいが、それに伴い読解力が著しく低下していると言われている。正しい日本語の使い方の本がベストセラーになる世の中であるから、大人も似たり依ったりかも知れない。そんな中で、大網白里町では全小中学校で朝の読書活動が実践され、周囲から高い評価を受けている。そこで大網白里ＬＣでは、毎年、児童・生徒の活字離れが指摘されて久しいが、それに伴い読解力が著しく低下していると言われている。正しい日本語の使い方の本がベストセラーになる世の中であるから、大人も似たり依ったりかも知れない。そんな中で、大網白里町では全小中学校で朝の読書活動が実践され、周囲から高い評価を受けている。そこで大網白里ＬＣでは、毎年、産業文化祭バザーの売上金を積み立てた青少年育成基金から、昨年に続いて市内の三中学校に計三十万円の図書を寄贈した。同クラブの青少年育成基金は二十八年間にわたる会員の労苦の結晶である。有効活用についても検討を重ねてきたが、町教育委員会と協議し正意的を得たアクティビティとなった。読書は、青少年のイマジネーション豊かな心を育み、思考力を高め視野の広い人間形成に欠くことが出来ない。大網白里ＬＣでは、パソコンやインターネットに傾斜している子どもたちが、読書の楽しさと魅力を発見し、明日の日本を背負う資質を備える大人に成長することを願い、この事業を継続していく方針。

結成三十五周年を迎え神崎ＬＣが「ナンジャモンジャ」の木寄贈

今年度もＣ地区内では多くのクラブが結成記念式典を挙行了した。十月十六日の上総一宮ＬＣをはじめとして五月末に予定している柏沼南ＬＣまで編集サイトで把握しているだけでも二十クラブある。

置し、自然と緑豊かな町である。基幹産業は農業。昭和三十年に町制が布かれたが、現在、成田市との合併協議が進められている。三十五周年事業として、福祉事務

年を重ねている年長クラブは上総一宮、成田、鴨川、八日市場、旭、富津、千葉エコー、市原南の八クラブで、結成四十周年を迎えた。若い

器を社会福祉協議会に寄贈したほか通称「ナンジャモンジャ」と呼ばれるヒトツバタゴの木を植樹して町に寄贈した。成木なのでこの春には純白の花が見られそうである。





四街道UILCと四街道中央LCが青少年英語弁論大会を共催

四街道UILCと四街道中央LCが共催し、四街道市、四街道市教育委員会が後援した英語弁論大会が十月二十九日に四街道文化会館で開催された。

この弁論大会の目的は、青少年に国際交流を通して相互理解の精神を培い発展させるもので、優勝者には一カ月間の海外短期留学渡航費用補助金が副賞として用意された。

参加者は高校生三名、大学生三名の計六名で、全員が女性。テーマの「あなたが考える国際交流とは」について、五分間の持ち時間内で、手振り、身振りを交えて発表した。

審査員は市内の学校教師らが務め主張の内容、英語文法、発音などを基準に審査され、神田外語大三年の石橋美帆さんが優勝に輝いた。二位は玉川大一年の藤原彩佳さん、三位

には江戸川女子高三年の宮脇英恵さんが入賞した。

優勝した石橋さんには賞状、盾、記念品と副賞の海外短期留学(夏季YE派遣生)の資格が与えられた。

YE派遣生の選考に悩む地区YE委員会としては、このような形で選出されてくる青少年はレベルが保障されているので、歓迎すべき事業と言えよう。

第5回富里LC旗争奪少年硬式野球(リトルリーグ野球)を開催

秋も深まった十一月三日、十三日の両日、第5回富里ライオンズクラブ旗争奪戦が開催された。この大会は、リトルリーグ野球と呼ばれる硬式の少年野球である。

このリトルリーグは世界的な組織で国際本部はアメリカのペンシルバニア州にある。

105の国と地域が加盟しており日本は一九六四年に加盟。アジア・

パシフィック地区に属し国内には十二連盟、二十九リーグ、683チームが登録されている。因みに過去、日本のチームはワールドシリーズに六度も優勝している。

使用されるボールはプロ野球と同じで、九歳から十二歳までの少年でチームが編成され、試合は1試合6イニングまでとなっている。今回は5回の記念大会であったの

で二十四チームが参加し、盛大な大会となった。雲ひとつない秋空の下で千葉市リトルリーグの主将が選手宣誓を行い、熱戦の幕が切つて落とされた。

試合は二部に分かれ十二チームによるトーナメント方式。大会二日目は予選。二日目の十三日に準決勝、決勝が行われ、一部は成田、二部は船橋北部が優勝した。





九年目を迎えた飯岡LC主催による中学校生徒の「英語発表会」

中学生徒の英語力の向上を目指して始められた「飯岡中学校生徒英語発表会」も今年で九回目を迎えた。

飯岡LCの大きな主要事業のひとつであり、教育関係者にも、すこぶる好評である。

発表会は十一月十日、飯岡保健福祉センターにおいて午後一時半から四時四十分まで長時間にわたって行われた。

審査委員は匝瑳高の塚本雅之先生と飯岡中学のALT。主催側からはL向後忠昭。

生徒や保護者、ライオンズ関係者ら九十名近い聴講者が見守る中、音読の部、暗唱の部、スピーチの各部門に、三十九名の生徒が参加。二分五分という短い持ち時間に、表現力や説得力を駆使して、いかに聴衆に訴えるか、真剣かつ活発に取り組

んだ。

最優秀、優秀、優良者に賞状と記念品が授与されたが、最優秀受賞者は次の通り。

- | | | | |
|-----|--------|-------|-------|
| 1学年 | 音読の部 | 阿部 良祐 | 梶山 千歩 |
| 2学年 | 音読の部 | 暗唱の部 | 西坂拳史郎 |
| | | 石田 祐貴 | |
| 3学年 | 音読の部 | 石井 優紀 | |
| | スピーチの部 | 渡邊 千春 | |

千葉駅ビルで献眼推進研修会&アイバンクフェスタを同時開催

視力障害の福祉はライオンズの主要な奉仕事業のひとつだが、十一月二十日に献眼推進委員研修会とアイバンクフェスタが千葉駅ビルのペリエ大ホールで開かれた。

十時半から開会した研修会では各クラブから推薦された九十一名に献眼推進委員の依託書が皆川ガバナーから手渡された。

この献眼推進委員の主たる任務は

ライオンズクラブのメンバーとその家族を対象に、献眼登録活動の啓発である。

視力障害者は角膜を移植すれば光を取り戻せるが、全国に五十四あるアイバンク（眼球銀行）では、角膜を提供するドナーと移植を待つレシピエントの架け橋として活動を展開している。

研修会は、千葉県アイバンク協会

理事である岡野正義・元地区ガバナーの講演の後、昼食を挟みフェスタに移行した。

フェスタではドナー・ファミリーの体験談が披露された後、千葉大学名誉教授の安藤恵美子、千葉市眼科医会々長・千葉次郎の両氏が講演した。

会場ロビーでは眼の無料相談や献眼登録受付も行われた。



「江戸川河川敷をのんびり歩く」野田LCがウォークラリー大会

首都近郊の川は都市空間に開かれた貴重なオープンスペースだが、都県境を流れる江戸川には、水と緑、そしてレクリエーションを求めて多くの市民が訪れている。

江戸川河川事務所によると、川沿い市区町村の人口は約三百万人いるとされ、釣り、水遊び、ゴルフ、野球、散策等、江戸川を利用する人は年間、四百六十万人を超えと言わ

れている。

野田LCでは、その江戸川河川敷運動公園で十一月二十七日、第七回チャリティー・ウォークラリー大会を開催した。

当日は雲ひとつない穏やかな秋晴れに恵まれ、参加者は老若男女約六百名が参加した。コースは江戸川河川敷運動公園を発着点として、岩名古墳往復の五キロメートルと清水公

園往復十キロメートル。参加者の多くはファミリーで、まさに紅葉真っ盛りの自然を満喫した。

この大会は、身近なスポーツであるウォーキングを通して、健康増進と参加者相互の交流を図ることが大きな目的のひとつ。

大会開催要項はタウン誌に掲載したが、口コミで毎年、参加者は増えている。参加料は大人五百円。



成東LCでは北総長寿園と緑海青松苑の老人ホームを毎年慰問

日本は少子高齢の時代に入ったと言われて久しい。高齢社会とは六十五歳以上の全人口に占める比率（高齢化率）が14%を超えたことを指すが、日本は一九九四年に突入している。

二〇〇五年には高齢化率が20%となつて五人に一人高齢者になり、二〇二五年には三・八人に一人が高齢者になると予測されている。

高齢社会の到来に伴い、老人ホームや介護施設への需要が高まることは避けられず、国には早急な対応が求められている。

そうした中、成東LCでは毎年、秋と春に成東町と山武町の老人ホーム慰問の事業を継続している。

十一月九日、午前中に山武町の北総長寿園を。午後は成東町の緑海青松苑を慰問に訪れた。今回は日本舞

踊とコーラス・グループに出演を依頼し、それぞれの施設で一時間、踊りと唱歌・童謡などで慰問した。

成東町、山武町、松尾町、蓮沼村の四カ町村は合併し、三月二十七日に、新たに山武市（さんむし）が誕生する。

成東LCでは、この新市誕生を受けてクラブ名を来期から山武LCと変更する予定だ。



初めての「チャリティゴルフ大会」を成功させた四街道順天LCC

昨年、誕生した四街道順天LCCが事業資金獲得のための事業として、チャリティゴルフ大会を暮れの十二月十三日に四街道ゴルフクラブで開催した。

四街道ゴルフクラブは順天LCCの認証状伝達式会場としても提供され何かと縁が深いところ。今回も大会運営の協力から賞品や協賛金など、多大の支援を受けている。

ゴルフ場は自然を最大限に生かし樹齢七十年〜八十年の樹木でセパレートされたフラットな林間コース。要所にバンカーや大小の池が配され

戦略性が高い。しかし、距離が長くないので女性も楽しめるコースで、チャリティゴルフには、うってつけのゴルフ場といえる。

今回、チャリティゴルフは初めての事業で、しかも十二月という何か

と慌しい時期で大会登録者数が心配されたが、ライオンズ関係者や市民多数が参加。ゴルフ大会は成功裡に終了した。

獲得資金は三十二万円を超え、千葉県アイバンク協会に十万円、今井友輝君の心臓手術義捐金に十万円、薬物乱用防止活動やスポーツ・文化活動支援などの青少年健全育成に十二万円を充てる。



市立柏高の吹奏楽を支える柏オーケストラ。人気沸騰のコンサート

市立柏高吹奏楽部。テレビでも再三、その活動が放映され、注目度と知名度はバツグンである。

その市立柏高吹奏楽部恒例のチャリティー・コンサートが十二月二十三日〜二十五日まで三日間、柏市民文化会館大ホールで開催された。

初日は夜の部十八時開演。二日目は昼の部十三時開演と夜の部の二回公演。最終日は午前の部十一時開演

と、ハードであった。

近年、市民の間でも人気急上昇し、チケットの入手が容易でなく、近年は公演を一日増やし、一人でも多くのファンや市民に鑑賞の機会をという配慮をしている。

当日は開演前にロビーや客席、ステージ前と、いたる所でアンサンブル演奏が行われ、サービス満点。基本的に休憩は無く、幕間にもアンサ

ンブル演奏が披露された。これほど高度にショーアップされた吹奏楽のコンサートはないと言うのが多くの聴衆の感想。

今回で二十三回を迎えたが、柏オーケストラでは青少年健全育成の一環として第二回から共催し、吹奏楽部の活動を支えている。会場入口のチャリティー・ボックスには三日間で五十八万円近くが寄せられた。





マレーシアと毎年、冬季Y E生交換を行なっている大網白里LC

今秋、東洋東南アジアフォーラムが開催されるマレーシアは、人口約二百六十万人のいわゆる中規模先進国で、マレー系、中華系、インド系などから成る多民族国家である。二十二年にわたり首相の座にあったマハティール氏が引退し、アブドール副首相が昇格。政情、政権は安定的に推移している連邦制の立憲君主国家でもある。

そのマレーシアと毎年、冬季のY E生の交換を事業の大きな柱としていた大網白里LCでは今期も一人を派遣し、一人を受け入れた。派遣されたのは茂原工業高三年の沼雄太君。暮れの十二月二十一日に成田を出発。十九日間、異文化体験と国際交流に努めてきた。帰国報告では、今後、レオクラブの一員として活動したいと意欲的に抱負を語った。

一方、十二月二十八日に来日したイエン嬢は「寒い寒い」を連発。二週間という短い滞在ではあったが、大雪の蔵王でのスキーを初体験したのを始め、初詣、おみくじ、おせち料理、お雑煮など、日本のお正月と伝統文化に触れ、大いに満足した様子であった。今後もY E事業は積極的に展開する方針。

松戸南LCが河川敷でお正月に凧揚げ大会。親子が大いに楽しむ

凧は奈良時代の終わりから平安時代の初めにかけて中国から伝わってきたといわれる。

その頃は「いかのぼり」とか「いか」と呼ばれていたが、日本各地に広まって、それぞれの土地によって独自に名前が付けられ「とんび」や「はた」などと呼ばれた。江戸では「都がイカと呼ぶなら俺たちはタコと呼ぶ」と言って名付けたと伝えら

れている。

松戸南LCでは正月の七日、江戸川の河川敷で第三回目となる「青少年育成新春たこあげ大会」を開催した。

当日は雲ひとつ無く晴れわたり、北の風10メートルという絶好の凧揚げ日和となった。大会は午後からであったが、準備は早朝から。テント設営、豚汁の準備など、メンバー、

ボランティアなどが大忙し。

参加者は親子を中心に約二百五十名。凧揚げのほかに、ベゴマや羽子板を用意し、参加したファミリーに日本の伝統文化に触れてもらうキメ細かい企画が大好評であった。

そのほか市立松戸高の吹奏楽部が特別出演するなど、お正月の一大イベントとなった。市長、地区ガバナースら、多くの来賓も馳せ参じた。



富津LC主催「青少年新春武道大会」に熱血青少年千二百人参加

新年、早々の一月八日(日)に第二十五回を数える富津市青少年新春武道大会が開かれた。

この武道大会は、富津LCがタイトル通り青少年健全育成を目的に始められたもので、小学生から中学生が対象。

今回は剣道、空手、なぎなた、柔道の四種目に約千二百人の児童・生徒が参加した。試合会場は、柔道が

富津中学の武道場で。剣道など他の競技は富津市総合社会体育館で行われた。

試合に先立つ開会式は総合社会体育館で行われ、地元選出の浜田衆議院議員や栗原義明リジョン・チェアパーソンが祝辞を述べ、選手を激励した。

小学生は所属する地域の道場。中学生は各中学校の対抗戦形式で、団

体戦と個人戦に覇を競った。小中学生の大会は、どこでも保護者の熱狂的な応援が近年の傾向で、本大会も多くの保護者が盛んに声援を送り、会場は一層、熱気に包まれた。

この大会は当初、市内の選手だけであったが、その後、近隣の安房郡市、印旛郡市からも参加するようになり、新年の武道大会として県南有数の規模となっている。



アイバンクの資金援助を掲げ「ニューイヤークンサート」を開催

7リジョン内の十九クラブの合同事業として、新春の一月二十二日、佐原市文化会館で「ニューイヤークンサート」を開催した。

この事業は千葉県アイバンク協会と視力ファースト・キャンペーンIIへの資金協力を目的としたもので、竹林克夫リジョン・チェアパーソンを実行委員長に、十九クラブが一致連携協力し、目的意識を共有するこ

とにあった。

コンサート開演前に目録が皆川地区ガバナーに贈呈され、千葉県アイバンク協会へ五十一万四千円、CSFIIへ五十七万円の資金が提供された。CSFIIは各クラブ三万円の協力を得て十九クラブの合計金額が五十七万円となったものである。

さらに栗源LCからは結成二十周年記念事業として別途、資金協力が

あった。

コンサートは、まず地元・小見川中央小学校児童による郷土芸能が演じられた。続いて羽部真紀子さん指揮による東京芸術大学吹奏部が出演し、序曲・君が代進行曲、歌曲・カレルメン、バレエ組曲・白鳥の湖、新世界・第2楽章、第4楽章、AMAZONIAを演奏し、満員の観客を魅了した。





多古LC旗争奪近隣中学校駅伝大会開催。小見川中が堂々の栄冠

お正月の東海道に二百万人のファンが繰り出すといわれている東京箱根間大学駅伝競走、暮れの都大路を駆け抜ける全国高校駅伝を筆頭に日本国中、いたる所でいろいろな駅伝大会が開かれている。

秋からは駅伝とマラソン、いわゆる道路競技のシーズンであり、特に駅伝は日本で発祥した日本だけの国技とも言える。

千葉県内でも小学生から中学、高校、大学、一般を対象にした各種の駅伝大会が開催されており、正確な数を把握することは難しい。

そうした中、多古LCでは青少年健全育成の一環として近隣中学校駅伝大会を一月二十九日(日)に多古高校陸友会と共催した。

この大会は今年で四十六回を数える歴史ある駅伝で、多古LCは第八回大会から共催し、優勝チームに深紅のライオンズ旗を授与している。

コースは多古高校から栗源町役場折り返しの7区間22.2km。当日は多古町交通安全協会、佐原警察署多古幹部交番の協力を得て、バトカー、白バイが選手を先導した。

大会には二十一中学が参加し、小見川中が優勝。準優勝に八街中、三位は多古中であった。

柏なの花LCは柏駅伝大会を支援。205チーム、千人余が力走

柏なの花LCでは、青少年健全育成事業として柏市陸上競技協会主催の「柏市ナイター陸上」と「柏駅伝大会」を支援している。

どちらの大会も県立柏の葉公園総合競技場で、柏レイソルの本拠地としても知られるが、二万人収容のスタンドをもつ日本陸連公認の競技場である。

駅伝大会は酷寒の二月五日に開催されたが、柏なの花LCは夏の「ナイター陸上」と同じく補助審判員として記録係と表彰係を担当し、大会協賛金の金銭アクティビティも行った。

駅伝大会は今年で二十二回を迎えたが、昨年、沼南町と合併し、対象地域が拡大したこともあり、昨年の147チームを大幅に上回る205のチームが参加した。

昨今の駅伝ブームの影響もあってか、特に小学生の参加意欲が特筆され、小学生男子は八十チーム、小学生女子は四十七チームが出場した。

この小学生の積極的参加は、柏市の駅伝競技力の底辺拡大と向上に大きく寄与しており、昨秋に開催された全国中学駅伝大会の逆井中優勝に繋がっていると一言しても過言ではない。



Members Seminar



第9章 地区とガバナー

日本のライオンズクラブは必ず地区に所属しているが、地区（会則上は準地区と呼ぶ）は国際協会の役員としての地区ガバナーによって主宰される出先機関である。

その目的とするところは「地区内の融和協調を図るとともに、ライオンズを高揚するために国際協会の基本的活動方針に従い、地区内の各クラブの運営を円滑にすること」とされている。

地区は国際協会のひとつの機構であり、クラブ数が35以上、会員数1250人以上の最低条件が満たされると、国際協会は効率よく管理する

ため地区を設ける。

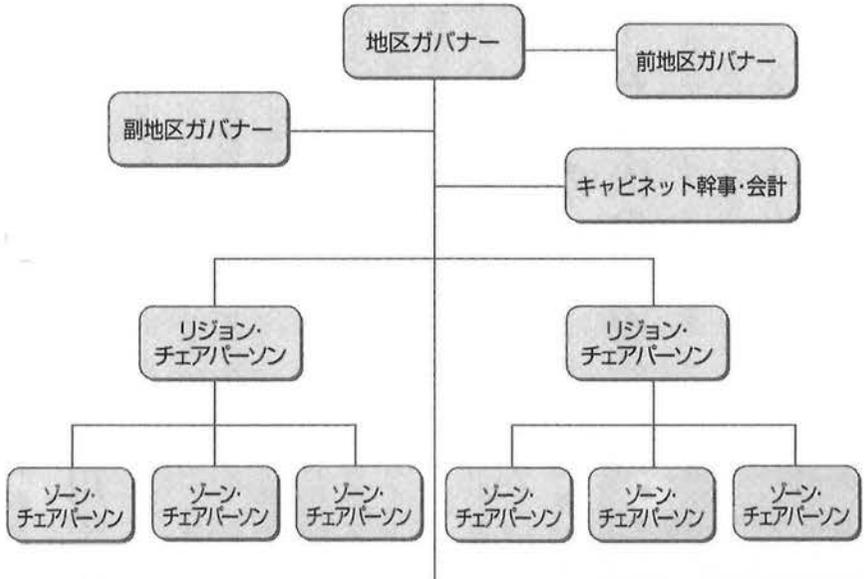
地区は地区ガバナーを頂点に、地区キャビネット、地区委員会、地区名誉顧問会、地区ガバナー諮問委員会などを持つが、地区としての決定や執行の権限は、ほとんど地区ガバナーにあると言ってよい。

地区ガバナーは、ある限られた地域内で国際協会を代表する役職であり、国際理事会の任命を得てはじめて就任できる。

そのため地区ガバナーに立候補するためには経験資格の絶対条件がある。クラブ会長を半期以上、クラブ理事会構成員を2年以上務めた者で、かつゾーンチェアパーソンまたはリジョンチェアパーソンまたはキャビネット幹事もしくは会計として半期以上務め、かつ副地区ガバナーとして半期以上務めた者でなければならぬ。

またこの他に所属クラブまたは地区内の過半数のクラブの推薦を得て地区年次大会で選ばれる。地区年次大会で選ばれるのは地区ガバナーと副地区ガバナーの二人だけで、地区役員は地区ガバナーが任命する。

●標準的地区組織



地区ガバナーの職務は「国際理事会の一般的監督のもとに所属地区において国際協会を代表する」に尽きる。したがって、この任務を遂行するために自ら選任した地区キャビネット構成員を直接、指導・監督する。

また、その責任において次の事項を実行しなければならない。
 (1) 国際協会の方針および目的を推進する。
 (2) 新クラブ結成を監視すること。
 (3) ライオンズクラブ国際財団および国際協会の全奉仕活動を推進する。

委員会

- 会則
- 大会
- PR・ライオンズ情報
- IT
- 長期計画・リサーチ
- 会員
- エクステンション
- 指導力育成
- 女性会員増強及び参加
- 学内クラブ
- 献血
- 視覚障害者福祉
- 聴覚・言語障害者福祉
- 環境保全
- ライオネス
- 青少年指導
- レオ
- 青少年交換 (YE)
- 国際協調
- LCIF

[会・員・研・修・講・座]

- (4) 大会その他、地区の会議に出席した場合には、それらを主宰する。出席できない場合にはキャビネット構成員の中から代行者を定める。
- (5) 地区ガバナー必携その他によって国際理事会の要求する任務を遂行する。
- (6) 死亡その他の理由により地区ガバナーが空席となった場合は、国際協会会則に規定される手順により有資格者の中から推薦し、国際理事会によって任命される。
- (7) 前地区ガバナー
- (8) 副地区ガバナー
- (9) 地区名誉顧問会議長
- (10) キャビネット幹事
- (11) キャビネット会計
- (12) リジョン・チェアパーソン
- (13) ゾーン・チェアパーソン

第10章 地区キャビネット

地区ガバナーは就任すると同時に前地区ガバナーと副地区ガバナーを除いた地区キャビネットの構成員を選考・任命し「地区ガバナー・キャビネット」を構成する。

そのキャビネット構成員は

- (1) 地区ガバナー
- (2) 前地区ガバナー
- (3) 副地区ガバナー
- (4) 地区名誉顧問会議長
- (5) キャビネット幹事
- (6) キャビネット会計
- (7) リジョン・チェアパーソン
- (8) ゾーン・チェアパーソン



第3回キャビネット会議で挨拶する皆川ガバナー

- (9) ガバナーが必要と認めて任命した地区委員会の委員長と、その他、キャビネット副幹事、キャビネット副会計等、地区ガバナーが任命する者
- (10) キャビネットは、地区ガバナーが主宰するキャビネット会議で地区の運営方針を決定しなければならない。キャビネット会議は年4回開催される。
- (11) 地区全般の運営は地区ガバナー一人に任されているので、キャビネット会議の主たる目的はキャビネット構成員の重要な任務をガバナーの意志で統一するためのものである。
- (12) 地区ガバナーの指揮のもとにキャビネット構成員は次の任務を遂行する。
- (13) 前地区ガバナーは地区の融和を図る。
- (14) 副地区ガバナーは地区ガバナーの監督と指示のもとに地区ガバナーの首席補佐役を務め、与えられた職責を全うする。
- (15) キャビネット幹事は地区ガバナーの指揮のもとにキャビネットの運営事務をつかさどる。
- (16) ゾーン・チェアパーソンは地区ガバナーおよびリジョン・チェアパーソンの指揮のもと責任者としてゾーンの運営に当たる。
- (17) 地区委員長は地区ガバナーの指揮のもとに所管する事項の職務を遂行する。
- (18) 大会は、地区ガバナー、その他の地区内国際役員、元国際理事、前地区ガバナーおよびクラブから正式に派遣された代議員をもって構成される。
- (19) 大会では次期の地区ガバナーおよび副地区ガバナーを選出する。また国際理事立候補推薦手続規則に基づいて国際理事候補者の推薦を行う。国際協会の会則に反しない限り、あらゆる事項につき決議を行える。
- (20) 以上のように年次大会は、地区の今後のことについて議案が審議され、大事な問題が処理されるが、年に一度、同志が集うことに意義がある。

引用/ライオンズ必携、ライオンズスピリット

明日がいつぱい

皆川 春安

朝のひとつとき

山の端には陽のひかり

水平線には船のかげ

今日一日を力強く

人びとのほほえみが

町かどに行きかう



昔は夢を運ぶという

ゴッホが描いている

ミレーが祈る

夜の灯は

夢をもたらず

寝息は幸せのしるし

夢の中には

明日がいつぱい

いままでも

これから

勇気と誇りをもって

ライオンズの旗手たらむ

『壇』『俳』『わ』『が』『な』『み』

いつかみんなが笑いの増嶋

友の笑顔が答える

笑顔が頬っぺをつつつけば

働く汗が体を走る

昼めしがうまい

真昼のひとやすみ

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

働く汗が体を走る

後	編
記	集



アメリカ商務省統計局は、インタ

ーネット上で表示している「世界人口時計」で、二月二十六日（日本時間）に世界の人口が六十五億人を突破したと発表した。

それによると、1秒間に4・1人が生まれ、1・8人が死亡している計算になる。

開発途上国を中心に早いペースで増え続けており、2013年には七十億人、2027年には八十億人、2045年には九十億人を突破すると予測している。

国別では①中国②インド③アメリカの順。日本は2005年に出生数から死亡数を引いた「自然増加数」がマイナスに転じている。

* 野生生物などの保護を掲げる「世界自然保護基金」は昨年、人類は既



に地球の自然資源を将来分まで食いつぶしている、と発表した。

これは、人類が消費した自然資源量を、その生産などに必要な土地面積で表す「エコロジカル・フットプリント」という指標を用いて分析したものである。

地球上で生産能力がある土地は地表の25%、約113億ヘクタールだが、2001年には地球の限界を約20%を上回っているという。

資源保護・省エネ推進、地球温暖化対策は、私たちの子孫が生き延びていくための全地球的な緊急課題であることを強く認識しなくてはならない。国利国欲、宗教、民族対立で戦争などを行っている場合ではないのである。

* 地区ニュース「みんなが和」は、ライオンズクラブの価値ある社会奉仕活動や目的等を、一般地域社会に効果的に宣伝・広報し、同志に情報を提供し、相互に切磋琢磨することを使命としている。

その地区ニュースを発行している地区PR・情報委員会は一月下旬に皆川ガバナ、霜副地区ガバナ、キャビネット幹事、を交え新年

情報交換会を開催した。（写真）

PR情報委員の主たる任務は誌面の「アクティビティ・ニュース」欄の取材である。ほとんどは各クラブの会長、もしくはPR情報関係者から情報の提供を受け、社会奉仕事業の目的と意義に沿った原稿であるかチェックする作業となる。

今期の地区ニュースの基本編集方針は前述の使命に沿って、メンバーの投稿生原稿を載せるのではなく編集の段階で「いつ・どこで・誰が・何を・なぜ・どのように」という要件を満たした「伝達文」の体裁にしている。

最終号は六月上旬発行の予定である。積極的に情報をお寄せいただきたい。

「みんなが和」

二〇〇六年三月十三日発行

発行人 皆川 春安

編集人 田口 恵一

発行所 ライオンズクラブ

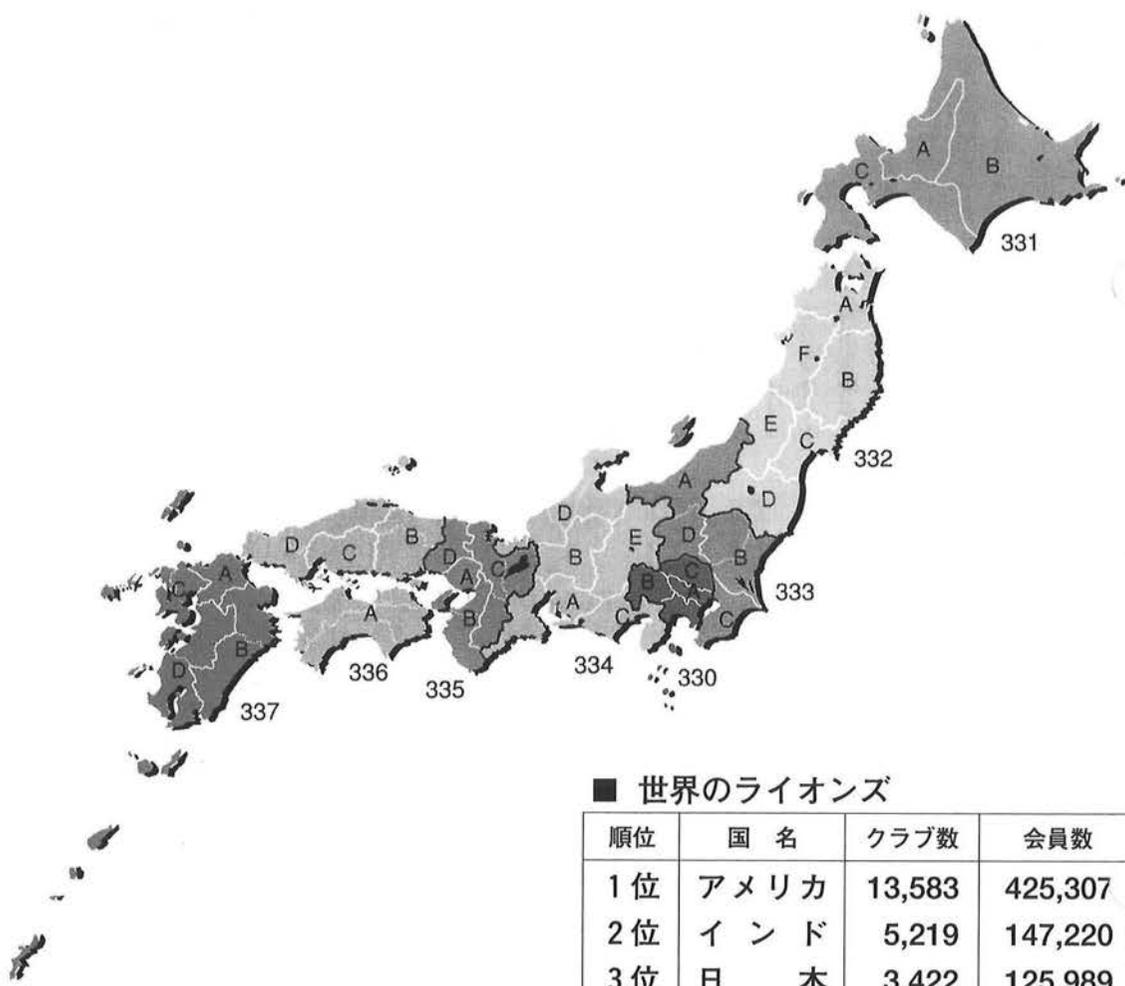
国際協会333C地区

キャビネット

千葉市中央区問屋町一―五五

シーオービル6F

電話 043(243)2528



■ 世界のライオンズ

順位	国名	クラブ数	会員数
1位	アメリカ	13,583	425,307
2位	インド	5,219	147,220
3位	日本	3,422	125,989
4位	韓国	1,863	76,853
5位	イタリア	1,225	50,606

※2004年6月末現在/国際本部集計

ライオンズクラブの歌

作詩・藤浦 洸

作曲・古関裕而

堂々と力強く



1. ひ ろ い せ か い を ひ と つ に む す ぶ お
 2. ム ネ ニ カ カ ゲ タ エ ル ジ ノ ホ コ リ タ
 3. わ か い み ど り を い の ち の か ぎ り む



な じ こ こ ろ の て と て に か よ う じ ゆ う し ん ら い
 カ イ リ ソ ウ ニ カ ガ ヤ ク ヒ ト ミ ヒ ト ニ コ ノ ヨ ニ
 ね に も や し て そ の ひ を け す な み ち は た だ し く



え い ち の き ず な き っ ち ゃ な ら な い い つ ま で も お う お う ラ イ
 ホ ウ シ ノ マ コ ト キ ツ ク ヘ イ ワ ノ イ シ ズ エ ダ オ ウ オ ウ ラ イ
 く ら し の そ こ に ひ そ む わ か じ し い さ ま し や お う お う ラ イ



オ ー ン ズ さ け ベ ー た だ し く ラ イ オ ー ン ズ わ れ ら ー
 オ ー ン ズ ウ タ エ ー ア カ ル ク ラ イ オ ー ン ズ ワ レ ラ ー
 オ ー ン ズ ほ え ー お お し く ラ イ オ ー ン ズ わ れ ら ー

ライオンズクラブの歌

一、ひろい世界をひとつに結ぶ

同じ志いしの手と手に通う

自由 信頼 叡智えいちのきずな

切きつちや ならない いつまでも

おう おう ライオンズ

叫こゑべ 正しく ライオンズ われら

二、胸に掲げた Lレ字の誇り

高い理想に 輝く ひとみ

人に この世に 奉仕ほうしの まこと

築つくく平和の 礎いしだ

おう おう ライオンズ

謳うたえ 明るく ライオンズ われら

三、若いみどりを 生命の限り

胸にもやして その火を消すな

道は正しく 生活くらしの底そこに

ひそむ若獅子 いさましや

おう おう ライオンズ

吼こゑえよ おおしく ライオンズ われら

ライオンズ ウィ・サーブ

Lions We · Serve

作詞・作曲 高城 靖雄

編曲 笹岡 豊彦

1. 世界の国から やってきた
奉仕の心で 手をとり合おう
ウィ・サーブ ウィ・サーブ
平和と 限りない自由
オー 飛び立て未来へ
- ※ ライオンズ ライオンズ
ウォーオ ライオンズ
知性を高めて
今 届け地上の星へと
地上の星へと
2. 隣の町から やってきた
笑顔で みんなが やってきた
ウィ・サーブ ウィ・サーブ
友愛 理解深める
オー 煌めく 未来へ
- ライオンズ ライオンズ
ウォーオ ライオンズ
- 絆 友情
今 届け地上の星へと
地上の星へと
- ※ (くり返し)
地上の星へと・地上の星へと
“ライオンズ・ウィ・サーブ”

1. We came from all over the world
We offer our apirits hold together
We serve We serve
Peace and endless freedom
or fly to our future
- ※ Lions Lions Oh Lions
Improve our intelegence
Now let's reach
The shining bright stars
2. We came from the neighbor town
We came with our smiling face
smiling face
We serve We serve
Our relationship and
deep understanding
Oh let's go to the bright future
- Lions Lions Oh Lions
Tight up our friendship
Now let's reach
The shining bright stars
shining bright stars
- ※ (Repeat)
Shining bright stars
Shining bright stars
“Lions We serve”

せ かい の く に か ら や っ て き た
ほ う し の こ こ ろ で て を と り あ お う ウィ
サーブ ウィ サ ー ブ へ い わ と か ぎ り な い じ ゅ
う オ ー と び た て み ら い へ ラ イ オン ス ラ イ オン
ス ウ ー オ ラ イ オン ス ち せ い を た か め
て い ま と ど け ち じ ょ う の ほ し へ と ち じ ょ
う の ほ し へ と



河川失明症＝ブユが人を刺して幼虫を人体に入り込ませ、それにより強烈なかゆみ、皮膚の変色を引き起こし、重症の場合は失明に至る。アフリカでは27万人が失明

世界が待っています

2020年までにトラコーマと河川失明症を地球上からなくすために

1990年当時、世界の盲人の数は2005年までに5,200万人に上ると推定されていました。

が、この年に始まった視力ファーストによって、現在は3,700万人に抑えられています。

視力ファーストが今、中止になると、2020年の盲人の数は7,000万人に増加すると言われています。

視力ファーストIIは、途上国で猛威をふるうトラコーマと河川失明症を2020年までに地球上からなくし、小児期の失明を防止するために、更なる挑戦を続けます。



CAMPAIGN SIGHTFIRST II
LIONS' VISION FOR ALL